

プロセスとジョブ

- 複数のプロセスでまとまった仕事をすることがある（後述するパイプを使ったりして）。
このプロセスの集まりのことをジョブという。
(今のところは1プロセスが1ジョブ)
- プロセスはOSが管理し、ジョブはシェルが管理している。したがって、ジョブは起動されたシェル以外からは操作できない。

49

ジョブのリスト

- jobs コマンド

50

フォアグラウンドとバックグラウンド

- フォアグラウンド --- シェルがコマンドが終了するまでプロンプトを出さずに待つ
- バックグラウンド --- シェルがコマンドの終了を待たずに次のコマンドを受け付ける

51

- コマンドをバックグラウンドとして実行するには最後に&を付ける
- フォアグラウンドをバックグラウンドにするには
 1. C-zを入力し、実行停止状態にする
 2. bg を入力する。バックグラウンドで実行が再開される

52

- バックグラウンドをフォアグラウンドにするには、fgと入力する
(複数のバックグラウンドジョブがあるときは、fg 1 または fg %1 などとジョブ番号を指定する)

53

ジョブの強制終了

- フォアグラウンドジョブを強制終了するには C-c
- バックグラウンドジョブを強制終了するには、jobsコマンドでジョブ番号を調べ
kill %1
などとする (kill 1 は不可)。

54